

山岡光広議員

◆原発問題と防災に強いまちづくり、◆自治振興会と地域市民センター、◆地上アナログ波停止・地デジ移行を直前にして、◆甲南の防災行政無線について、◆「要支援」者向けの介護保険サービスについて



図を示して問題点を指摘する山岡議員

問 アナログ波全面停止・地デジ移行を前に、新たな難視地域や高齢世帯に対する対応は。

総合政策部長 新たな難視地域は41地域。対策は、共聴が7、衛星アンテナが6、高性能アンテナ及びケーブルテレビが28。高齢世帯には民生委員などにも協力をお願いして訪問している。

再問 それで受信環境整備は万全か、高齢世帯で困るという状況はないか。

総合政策部長 移行時に完全に視聴できるという状況にはない。

問 甲南の防災行政無線で地震だけでなく気象の警報も放送すべき。

政策監 今後は、気象警報など防災情報で重要と判断したものについては、定時放送の時間帯で可能な限り流す。

再問 気象警報は定時に発表されるものではない。随時放送するべき。

政策監 可能な限り「生の声」で対応していきたい。

小西喜代次議員

◆国保制度の改善について、◆より便利な市内公共交通について、◆23年度予算での教育分野の補助金削減について、◆公園のトイレ設置について



質問する小西議員

問 国保の医療費一部負担金減免制度の対象は、入院だけでなく外来や低所得者にも拡大すべきでないか。

市民環境部長 国の基準に合わせている。外来や、対象世帯の拡大は考えていない。

問 コミュニティバスで信楽の雲井地域から長野地域に行くには、信楽高原鐵道に乗り換えるが「不便だ」との声がある。改善の検討はどうか。

総合政策部長 雲井駅で高原鐵道に乗り換えをお願いしたい。

問 今年度予算で削減された修学旅行の補助金550万円の復活を。

教育長 市全体の補助金の見直しの対象とした。復活は考えていない。

問 信楽町黄瀬地先の「隼人川みずべ公園」にトイレを設置せよ。

建設部長 必要性や今後の周辺地域整備計画と併せて、トイレも検討する。

小松正人議員

◆A型鳥インフルエンザを含む強毒性タイプの感染侵入を許さない疫学調査と環境対策の実行を、◆大池寺観光と周辺整備について、◆甲賀病院の跡地利用について、◆公立貴生川幼稚園・保育園の存続を



切実な要求実現を求める小松議員

問 高病原性鳥インフルエンザが城山クラス群に感染する危険がある。野鳥の死亡通報システムが必要だ。

産業経済部長 市民の通報を得て、回収・検査し、監視を継続する。

問 観光大池寺の「今池」は、腐葉泥が堆積し、局地的な豪雨があれば水害の危険がある。浚渫せよ。

産業経済部長 ため池調査では、危険のランクが低い。重大な問題はない。

問 旧甲賀病院の使える施設は、活用してほしいと市民の声が大きい。市としてどう考えているのか。

総合政策部長 病院組合からの依頼があり、24年度末までに案を出したい。

問 市立貴生川幼稚園・保育園の閉園問題で、甲賀市は保護者・地区役員との「協議機関」を設置すると約束した。

教育長 説明会や懇談会の場が話し合いの「協議の場」である。

再問 問題のすり替えだ。許せない。

安井直明議員

◆地域市民センターの業務量と人的配置はどうか、◆放射線汚染との関係で学校給食の食材について、◆市民に厳しい市税料金等収納向上対策強化三カ年計画は、◆生活保護の家屋補修と通院移送費について



資料を示して改善を求める安井議員

問 4月開設の地域市民センターの現状、業務量と人的配置などはどうか。

総合政策部長 一部の施設は、今後多くの方の意見を取り入れ施設改修の要否や対策等を検討する。人的配置は、今後検証を行い検討する。

問 放射線汚染との関連で、原発近郊の野菜等は学校給食に使用するな。

教育長 指標値を越えない食材は、使用していく。

問 暮らしが大変ななか、市税・料金等収納向上対策強化三カ年計画は、市民により厳しい取り立てをするもの。「愛ある行政」でない。

総務部理事 納税者の公平性の確保と、自主財源確保のためのもの。

問 生活保護法の家屋補修と通院移送費は十分支給されていない、改善を。

健康福祉部長 生活を圧迫している場合は、通院移送費の支給を考える。

市民の切実な声を、現地調査やデータをもとに、市政の問題点と要求実現迫る